

「日本活断層学会 2025 年度秋季学術大会」のお知らせ（第 2 報）

2025 年度秋季学術大会実行委員会

日本活断層学会 2025 年度秋季学術大会を、東京都立大学南大沢キャンパスにおいて、以下の日程で開催します。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日程

2025 年 11 月 15 日（土）～16 日（日）
11 月 15 日（土）一般研究発表、学術交流会
11 月 16 日（日）一般研究発表、シンポジウム

2. 会場

東京都立大学南大沢キャンパス（東京都八王子市南大沢 1-1）
https://www.tmu.ac.jp/campus_guide/access.html

3. プログラム（発表件数等により時間を変更する場合があります）

11 月 15 日(土) 13:00～16:00 一般研究発表
16:30～18:00 一般研究発表（ポスターコアタイム）
18:15～20:00 学術交流会
11 月 16 日(日) 9:00～11:30 一般研究発表
11:30～12:00 各賞受賞表彰式
13:20～16:45 シンポジウム

4. シンポジウム

「地形・地質の編年・年代学の最前線 —大地が動いた“その時”に迫る—」

<対象>活断層・地震に興味のある一般市民、関連分野の研究者など
<趣旨>活断層研究において、地形・地質の編年・年代決定は重要な課題です。本会場である東京都立大学は古くから日本の火山灰編年をリードし、その情報は活断層研究にとっても有用です。近年では放射性炭素年代に加えて、様々な編年・年代手法が発展を遂げ、その精度や確度が向上しています。一方で、分野の細分化とともに、編年・年代学と地形・地質学の研究者のコミュニケーションがとれる場は限られており、各手法の長短所や適応例を知る機会は少ないです。そこで、本シンポジウムでは、近年の編年・年代学をリードする研究者が一堂に会し、最新の情報を提供するとともに活断層研究への適用・応用について議論します。

※シンポジウムは一般公開で行います。

<プログラム> 敬称略

13:20-13:30 趣旨説明 石村大輔（千葉大学）

13:30-13:55 地質学的な時間解像度はどこまで高められるか？－放射性炭素年代研究の現状と限界性能への挑戦－ 大森貴之（東京大学）

13:55-14:20 宇宙線増加イベントとスパイクマッチング 三宅美沙（名古屋大学）

14:20-14:45 火山灰編年学に関する最近の動向－層序・年代から検出・分析手法に関する
鈴木毅彦（東京都立大学）

(休憩 15 分)

15:00-15:25 変動地形と古地震研究への光ルミネセンス年代測定の活用
田村 亨（産業技術総合研究所）

15:25-15:50 宇宙線生成核種 Be-10 による断層変位段丘面の編年
金田平太郎（中央大学）・松四雄騎（京都大学）

15:50-16:15 熱年代法を用いた断層運動と山地形成の関係に関する研究
末岡 茂（日本原子力研究開発機構）

16:15-16:45 総合討論

5. 事前参加登録について

今大会は事前参加登録制になります。一般研究発表・シンポジウム・学術交流会に参加を予定されている方は、事前登録をお願いします。

・参加登録期間 **2025 年 8 月 8 日（金）～11 月 14 日（金）**

※大会期間中、現地での参加受付も可能ですが、円滑な運営のため、できる限り、事前参加登録にご協力ください。

※学術交流会参加希望の方は**10 月 31 日（金）**までにご登録ください。

5-1. 参加登録方法

・一般研究発表・シンポジウム・学術交流会に参加を希望される方は、下記の参加登録フォームにアクセスし、画面の指示に従って必要事項を入力し、最終ページの「送信」をクリックしてください。

参加登録フォーム：<https://forms.gle/j8gbDhabUqcY7Vtf8>



- ・送信後、ご登録頂いたメールアドレス宛に入力内容のコピーが「Google フォーム」より自動送信されますので、ご確認ください。
- ・参加登録フォームは、複数回送信することができますが、大会実行委員会では日付が最も新しい回答を、登録情報として受け付けます。参加登録後の取り消しは、大会実行委員会にメールにてご連絡下さい。
- ・シンポジウムは一般公開で行うため、定員（300 名）に達した場合は、受付を締め切らせて頂きます。

5-2. 大会（一般研究発表）参加費

- ・一般研究発表参加費：会員 2,000 円、非会員 3,000 円、学生会員 1,000 円
(不課税、予稿集代込み)

- ・贊助会員の方は所定の人数分、会員の参加費にてご参加いただけます。
- ・当日受付にてお支払いください。
- ・シンポジウムは無料です。

6. 講演申し込み

- ・投稿開始：2025年8月8日（金）12:00
- ・投稿締め切り：2025年9月29日（月）12:00 必着
- ・予稿集原稿のPDFファイル（フォント埋め込み）を添付して電子メールにて実行委員会アドレス（jsaf-fm@jsaf.info）までご送付ください。その際メール本文に以下の項目を記してください。
 - 発表代表者の氏名・所属
 - 連絡先（メールアドレス）
 - 発表題目
 - 著者（所属・氏名）
 - 発表希望形式（口頭・ポスター）
 - 発表希望日（どちらでも可の場合は不要）
- ・発表者1人の発表件数に制限はありません。発表者には少なくとも1名の会員を含むものとしますが、申込時に会員でない方も、発表当日までに入会いただければ発表可とします。
- ・発表形式については時間および会場スペースの関係で変更をお願いする場合があります。なお、口頭発表は原則として液晶プロジェクタを使用していただくものとします。またパソコンは各自ご持参下さい。
- ・ポスター発表の掲示可能サイズは、幅90cmまで、高さ180cmまでです。
- ・ポスターは、11月15日（土）12:00頃から掲示可能の予定です。
- ・予稿集原稿の執筆要領
 - 1件の発表につきA4サイズ2頁以内とします。
 - 用紙縦置きの横書きで、余白は左右25mm・上端30mm・下端35mmとします。
 - 予稿の内容は、上から「和文タイトル」「和文著者名（所属）」「英文タイトル」「英文著者名」「本文」の順とし、「和文タイトル」「和文著者名（所属）」「英文タイトル」「英文著者名」は中央揃えとしてください。また「英文著者名」と「本文」の間は1行空けてください。本文が英文の場合「英文タイトル」「英文著者名（所属）」「本文」としてください。その場合「英文著者名（所属）」と「本文」の間は1行空けてください。
 - 複数著者による発表の場合には、発表者の氏名の左肩に。を付してください。
 - 書体・サイズについて、タイトル・著者名はゴシック体かサンセリフ体の14pt、その他は明朝体かセリフ体の11ptを基本とします。
 - 図・表・写真の挿入は可能ですが、ただし印刷はモノクロとなります。
- ・公序良俗に反する内容、他人を誹謗中傷する内容、その他日本活断層学会の学術大会にふさわしくないと認められる発表申込については受付を拒否することができます。
- ・本大会では、学術大会の口頭発表およびポスター発表において優秀な発表を行った若手を表彰する「若手優秀講演賞」を設けています。選考対象は、筆頭発表者で会員・

非会員を問わず、2025年4月1日時点での39歳未満の方とします。エントリーを希望される方は、参加登録フォームにてお知らせください。

- ・予稿集原稿の著作権は、日本活断層学会の著作権規程に従い日本活断層学会に帰属するものとします。

7. 学術交流会

- ・日 時：11月15日（土）18:15～20:00
- ・会 場：東京都立大学 生協食堂
- ・料 金（予定）：会員・非会員6,000円、学生会員2,000円
 - ・当日受付にてお支払いください。
 - ・参加を取り消される場合には、11月7日（金）12:00までに実行委員会へ連絡ください。それ以降の参加取消は、参加料金の全額を申し受けます。
- ・申し込み方法：参加登録フォームにてお申し込み下さい（**10月31日（金）締切**）。
 - ・定員に達した場合は、受付を締め切らせて頂きます。

8. CPD 受講証明書について

本大会では、研究発表会・シンポジウムにて、日本活断層学会発行のCPD受講証明書を発行いたします。ご希望の方は、参加登録フォームにてお申し出下さい。

9. 企業展示

企業展示を募集いたします。予稿集での広告掲載（1ページ）のみの場合、1件につき5千円、会場での展示のみの場合、賛助会員は1件につき5千円、非会員は1件につき1万5千円をお受けします。また、詳しくは、大会実行委員会までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先：大会実行委員会 jsaf-fm@jsaf.info